

仁科芳雄博士顕彰
“ロボットコンテスト2021”開催要項

令和3年4月

1 趣 旨

科学技術の進歩はめざましく、新しい原理の探求と発見、それらを基礎とした技術の開発と利用は、豊かな人間生活を営む上に大きく寄与している。

創意工夫しながらロボットを製作し、競技に参加することを通して、科学する心を育むとともに、独創性や協調性、集中力を備えた健全な青少年の育成に資することを目的としている。今回は「ミッション：仁科五輪スタジアムを設営せよ！」をテーマとして開催する。

2 主 催

公益財団法人 科学振興仁科財団、里庄町教育委員会

3 後 援 (予定)

岡山県教育委員会、山陽新聞社、RSK山陽放送株式会社、岡山県ケーブルテレビ振興協議会

4 助 成

公益財団法人マルセンススポーツ・文化振興財団

5 開催形式

※新型コロナウイルス感染症への対策のため、例年とは開催形式を変更する。

パターン1での開催を目指す。新型コロナウイルス感染症の状況によっては、パターン2またはパターン3に変更する。

どのパターンで開催するかは、7月中旬頃に決定する。

パターン1：里庄中学校で一日一斉開催

中学校部門を午前中（前半と後半）、高等学校部門を午後と分けて開催し、会場に集まる人数を例年の3分の1に抑える。

予選及び決勝トーナメントは行わない。競技を2回行い、得点を競う。

パターン2：仁科会館で参加校別に競技

参加校同士が接触しないよう、参加校ごとに時間をずらして競技する。

競技を2回行い、得点を競う。

原則は高等学校部門を土曜日に、中学校部門を日曜日に開催する。参加台数によって中学校の一部を土曜日に変更する。

都合が悪い学校は土曜日から日曜日、日曜日から土曜日に変更を可とする。

パターン3：ビデオ審査

得点は競わず、アイデアを競う。

5分間のビデオを録画して仁科会館に送る。

ビデオに撮る内容は主催者側が指定するアイテムを「つかんで」「運んで」「置く」一連の過程とロボットの特徴のアピール。

ビデオ審査に必要なアイテムは主催者が参加校に送る。

6 競技会開催日時・会場

(パターン1)

(1) 日 時	令和3年8月29日(日)	受 付	午前 8時00分から (中学校部門前半)
		開会式	午前 8時30分から (中学校部門前半)
		受 付	午前10時30分から (中学校部門後半)
		開会式	午前11時00分から (中学校部門後半)
		受 付	午後 1時30分から (高等学校部門)
		開会式	午後 2時00分から (高等学校部門)

(2) 受付・マシン検査

里庄中学校体育館（浅口郡里庄町大字里見 2535・町役場東隣）

※ 受付当日、別紙様式“ロボットコンテスト 2021”チェックシートと
“ロボットコンテスト 2021”健康チェックシートを提出

(3) 開会行事・ロボット競技

里庄中学校体育館（浅口郡里庄町大字里見 2535・町役場東隣）

(4) 消毒・退場時

競技が2回終わったら、各チーム自ら待機場所を消毒する。その後、主催者の指示に従い順に退場する。

(パターン2)

(1) 日 時 令和3年8月28日（土）・令和3年8月29日（日）

集合時刻は参加校ごとに指定する。

参加校同士が接触しないよう、受付・マシン検査に30分、ロボット競技30分、合計1時間内で滞在、退去とする。

(2) 受付・マシン検査

仁科会館（浅口郡里庄町大字浜中 892-1）1階玄関ホール

※ 受付当日、別紙様式“ロボットコンテスト 2021”チェックシートと
“ロボットコンテスト 2021”健康チェックシートを提出

(3) ロボット競技

仁科会館（浅口郡里庄町大字浜中 892-1）2階仁科記念ホール

7 競 技

(1) 所定時間内に、ルールに従いアイテムを搬送先（ゴール）に運びその得点を競うものとする。

(2) 競技は、中学校部門・高等学校部門に分けて実施する。

8 審査及び審査員

審査は、別途に委嘱する審査員が行う。

9 賞

(1) 得点賞（賞状、トロフィー）

・中学校部門	優勝	準優勝	3位
・高等学校部門	優勝	準優勝	3位

(2) 仁科独創賞（賞状、トロフィー、副賞）

(3) アイディア賞（賞状、トロフィー）

(4) 特別賞（該当するロボットがあった場合）

(5) 参加賞（ロボコン2021ロゴ入りTシャツ。当日着用して出場する。）

※ロボコン2021では閉会式は行わず、賞は後日発表する。

10 参加申し込み

(1) 別紙様式により、「参加チームごとの参加申込書・参加者一覧表」を提出する。

（提出先） 〒719-0303 浅口郡里庄町大字浜中 892-1

公益財団法人 科学振興仁科財団 あて

電話 0865-64-4888 電子メール：nishina@nishina.town.satosho.okayama.jp

(2) 申込期限 第1次申し込み 7月 3日（土）参加申込書を提出

第2次申し込み 7月 31日（土）参加申込書・参加者一覧表を提出

11 参加資格

参加者は、次の要件を全て満たすものとする。

- (1) 岡山県内の中・高等学校に在学する生徒であること。
- (2) ロボットは、学校の教育活動（教科・部活動・同好会等）の一環として担当教師の指導下で製作されたものであること。
- (3) 参加は学校単位とし、担当教師は、責任引率並びに大会役員を務めること。
- (4) **1チームの構成員は3名以上8名以下**とし、各校の参加チーム数の上限を4チームとする。1人の参加者が複数のチームに属することはできない。
※ 学科・教科・部活動等、教育活動の区分が異なり、担当教師が異なる場合に限り、それぞれを1校と見なすことができる。

12 事業分担及び推進体制

(1) 事業分担

公益財団法人 科学振興仁科財団は、審査委員等の協力を得て、ロボットコンテストの企画・実施にあたる。

(2) 推進体制

- ① 参加校の担当教員若干名を運営委員に委嘱し、円滑な運営を図る。
- ② 参加校の担当教員等の協力を得て役割分担を定め、競技のスムーズな進行を図る。
(競技係、放送係、記録係、会場係)

13 広 報

ポスターと要項の配布の他、テレビ・ラジオ・新聞などの協力を得て広報に努める。

14 新型コロナウイルス感染症対策

(1) 大会にご参加いただけない方

- ① 体温が37.5℃以上となった方（大会の会場でも検温いたします）
- ② 新型コロナウイルス感染症の患者と開催日前の2週間以内に濃厚接触のあった方
- ③ 通学する学校内で新型コロナウイルス感染症の患者が出たチームは学校と事務局との協議により決定します。

※体温が37.4℃以下の場合でも、風邪等、体調不良の症状がみられる時は出場及び入場をお断りすることもございます。

1週間前から健康管理をしっかりとってください。

(2) ご出場にあたり

- ① ご出場の際は、必ずマスクを着用してください。
- ② 体育館へ入場の際は、必ず手指の消毒と非接触体温計で検温をしてください。
- ③ 試合中の応援の声掛け等は禁止します。

(3) 閉会式について

- ① 閉会式は行いません。賞は後日発表し、賞状等は発送いたします。

15 その他

(1) 下記日程により、仁科会館の練習台、アイテム等を利用することができる。

(要、事前予約)

8月17日（火）～8月27日（金）10:00～12:00、13:00～16:00 の範囲で、
1日1回以内、2時間以内とする。食事を取ることはできない。

※ 8月21日（土）は、理化学研究所里庄セミナーにつき利用できない。

8月22日（日）は、全体打合せのため10:00～12:00までの使用とする。

8月23日（月）は、休館日につき利用できない。

(2) 主催者は、テレビ番組製作と放映が行われるよう努める。

(3) ロボコン2021では一般の観覧を認めない。

(4) 参加したロボットについては、製作費の一部を補助する。

(5) 出場全校の打合会を8月22日（日）13時30分から予定している。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンライン開催の可能性がある。